



冬の通学服賣出
中等生用 国防色 6號 4.00
7號 4.20

童話 咲いた向日葵

三方久直

三ちゃん、もう随分の向日葵を、どこからかひいて来て、たんねんに植

さん、百圓くれる。
「やるよ、千圓でも」
「さうなるとおぢさんも意

新報歌壇

新妻久満男選

『牛の嘘』 高久村 箱崎 半吾
○物取れ口秋のあはれ野を渡る、白き風さへ

新年短歌募集

新年に因める歌 三首 新妻久満男選

一、勸題『海上雲遊』一首 高久 曉霞選
一、新年に因める歌 三首 新妻久満男選

断層

高木愛二君の『いちぢく

高木愛二君の『いちぢく』に照れる日ぬくみはがれ

の間にか、こぶしのやうに握つたまうたつたつぼみの

平あけひ會 湖聲句抄（其一）

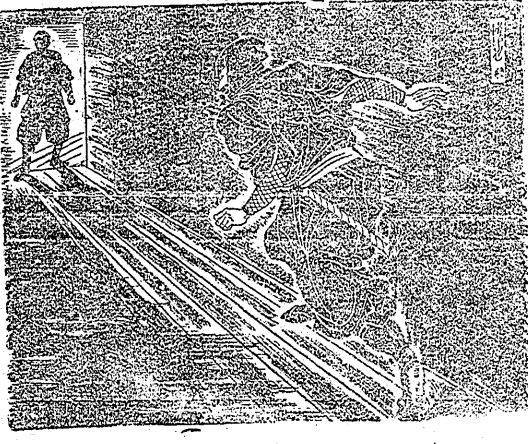
十二月五日北斗星
静けさに窓の枯葉のさ

熱田神宮

須田 いはは
風はいたづら
いたづらして

黄金魔刀

高桑義生 作
樋口悦也 書
島原屋父子（三）



快傳はひと目みるだけでかといつて、やたらに歩き

のた
快傳はひと目みるだけでかといつて、やたらに歩き

快傳はひと目みるだけでかといつて、やたらに歩き

諸橋外科醫院
内科 外科 皮膚科 泌尿科
内皮花柳レントゲン

第一質品
平牛乳舎
平町・九品寺前

日本石油株式会社特約店
關影商店平支店

精神科 脳脊髄科 神経科
郡山脳病院

贈答物 鱈 鱈 節
山崎合名會社

正確な眼鏡は
根本時計店

磐城共済病院
内科 外科 皮膚科 泌尿科

お醤油は.....ヤマフル
山崎合名會社

贈答物 鱈 鱈 節
山崎合名會社

大勉強致します。
山崎合名會社

残す處僅に十四日

加速度に増す忙しさ

行く人の足半ば宙に浮いて見える

各方面の節季點景

書き入れの料理人の話し
 屋では「女中」
 大募集。藝者現在一日中で交換する度敷
 の二流、三流では「ガツ」と市内一萬回、市日頃から目を廻し初めるん
 ても去る三日から殆ど欠外干回、これを最を忙しだからそれ前に勤務時間の
 けた日とてなると云ふ。一時間について見ると市外變更もなければなるまい
 過去一ヶ月のストック一掃の方はお登前後の二百回乃
 に大衆の商店街では減法で二百二十回と云つても市内だ
 かい廣告で客の吸引職能にないが何と云つても市内だ
 血脈になつて居る等々。午前十時一時から正午、
 午後の色が濃度を増し更に一時迄各一時間の統計
 て行く。このあつたしを見ても約八百回だから一
 師走の舞台裏にあつた分間に十三回のあつたし
 鋭化した「師走の神懸」をいふ手が活動する事になる
 手に引受けてある平局電話。この生活戦の第一戦に
 交換室の今日此の頃はほんあつてまゆ／＼立働い
 に目の廻る程のいそがしさを有る交換室は日間二十名
 以下電話主事小林と夜が十名、この二十日かてある

救世軍の

救世軍の

救世軍の

昨十六日から開始
 又歳末救済に就て例年働い
 てる救世軍平小隊でも昨
 十六日から例の通り二丁目
 常備銀行角並に隣前の二ヶ
 所に「救世軍」を設けて行
 人に應分の義捐を呼びかけ
 以下電話主事小林と夜が十名、この二十日かてある

未だ左程に薄れない

近代人の思ひ遣り心

隠れたる共鳴者の数が物語る

助成會愛婦の救済金募集成績
 半助成會が愛婦人と協同であつたと、近く一人の下に舉行した
 力して前後四日間互に募五十餘宛惠與する事になる
 集した同情袋の数は二千六六六
 百餘個、金額は一錢から五

音楽教育が家庭に

どう繋がつてゐるか

第二校で面白い楽器調査

中第二校では「音楽」を中心と
 心として教育上學校家庭間
 の歩調如何を知るため過般
 來全校千四百八十七名に就
 いてその家庭に於ける樂器
 の數を調査したつたがその
 最も多いのは手紙にして洋
 樂入門に便宜な「ハモニカ」
 が六百九十四、次が尺八で
 六百六十一、笛五百五十三等々
 鑑賞用樂器としては蓄音器
 が第一で七百四十四、ラジオ
 が百七十七とつてゐる。工
 費三千五百圓を投じて設置
 した仁井田田内村に設置さ
 れた仁井田田内村に設置さ
 れた仁井田田内村に設置さ
 れた仁井田田内村に設置さ

科出身、在學中並に卒業今十七日午後二時から小名
 後各一回帝展入選の秀才演小學校で歐米視察講演を
 で日本橋の一旗頭結城菜なした
 明書伯に就いて研鑽中望
 まれて来たもの
 凶作が驚いた小作料の減免に引續く不作から過般來二
 問題は過般來町地主連が對方の減額要求を追つて二
 各小作人と協同して闘つたが地主間で一様に協定
 が筑前村方小作人も昨年せねば其間多少のめり合ひ
 検査された

地主も窮状を察し

歩み寄りて解決か

箕輪の小作料軽減問題
 凶作が驚いた小作料の減免に引續く不作から過般來二
 問題は過般來町地主連が對方の減額要求を追つて二
 各小作人と協同して闘つたが地主間で一様に協定
 が筑前村方小作人も昨年せねば其間多少のめり合ひ
 検査された

轉向者の善導機關

更生會 計劃進む

往年の闘士山代氏ら奔走

永年の地下運動から驟然自警部に松本特高課長を訪問
 覺めて轉向を表明した湯本種々懇談的に轉向した前後
 町水野谷山代吉宗外三氏はの懇談を具体的に陳べた
 既報の如く目下官警の免因
 保護により目下官警の免因
 保護により目下官警の免因
 保護により目下官警の免因

平署の刑事室に

インキ名畫個人展

歳末に美術の殿堂風景

から悪がまし三年前から
 この手を用ひて巧みに相
 手を信用させ被害は殆ど
 強盗に居直つた住居不定無
 職相馬郡高平村北下高平生
 八八〇に依る強盗事件は
 今十七日午後一時から平支
 部で中島裁判長係り小林
 部で中島裁判長係り小林
 部で中島裁判長係り小林

不注と怠慢が重る

過失傷害の運轉手に

罰金科料四十圓也

豊岡村沼ノ内字新街三三三の背部に急治三週間の刺
 動車運轉手鈴木治郎(三三)傷を與へ、なほ所轄警察署
 は去る九月十三日平町五丁への届出を怠り此後平區か
 日からトラックを運轉して業務上過失傷害で罰金三
 勿來町某所への歸途、同町十圓、自動車運轉手取締規
 律田字町通の街角で前方を則速反て科料十圓に處され
 行く同町秋元文(三三)の荷
 馬車を認めながら追突、蒸

列車數を増して

年末の客を運ぶ

鐵道で非常手配斷行

いよ／＼年の瀬も押し詰つた車一本、不定期列車四本及
 昨日、仙臺當局では客車増結の手配をする事
 正月にかけて管内各線の旅になつた
 不定期列車

九犯目に懲役五年

小名濱の準強盜へ判決

小名濱の準強盜へ判決
 小名濱町古港の呉服雜貨商
 忍び入り物中発見され
 強盗に居直つた住居不定無
 職相馬郡高平村北下高平生
 八八〇に依る強盗事件は
 今十七日午後一時から平支
 部で中島裁判長係り小林
 部で中島裁判長係り小林
 部で中島裁判長係り小林

安齋外科醫院

新田町

安齋外科醫院
 新田町
 榮ちやんの
 しょうと料理
 天下第一の
 榮ちやんの
 おでん

時代の要求皆様の足!!

尼子タクシーへ

豆タクが入りました。
 御支關から支關へ迅速簡便
 是非御利用を。
 市内三〇銭 市外四割引
 流線型セダン、大型貸切バス
 官行直通は二丁目自動車部より發車いた
 します。

平町二丁目
尼子自動車商會
 電話六四〇番

移轉御知

弊店儀毎度御引立を蒙り御蔭様を以
 て益々隆昌に趣き候段難有奉深謝候
 就而從來の店舖にては手狭と相成候
 に付新道通り甲陽館向ひ元ダイヤ堂
 時計店跡に移居仕り候間舊に倍し御
 愛顧御用命の程願申上候 敬白

平町新道通り
時報堂時計店

本年最終の大奉仕

歳末大賣出し

全商品三圓以上一律引
 十二月卅一日迄
 迎春の靴は...大塚で

學生靴 五圓より
 紳士靴 七圓より
 禮式靴 九圓より
 各種

型と堅牢を誇る...大塚の靴
 つちや會社製品
 ゴム長靴七文より十一半迄
 革靴の様な將校ゴム長靴
 鋪裝道路に半ゴム長靴

田町の **大塚**
 電話七十七番

腸胃病性病性

内科 腸胃病科
 皮膚科 性病科
 泌尿科 性病科
 花柳病科
 皮膚科

院醫科性病腸胃
 (番七〇一電町南町平)

安齋外科醫院

新田町
 電話四七五番